

# [第2回] 全統記述模試・実施要項

## ◆出題教科科目・時間・配点

教科	科目	出題内容	時間	配点
英語		*リスニング、*中文空所補充、文法・語法、総合問題(2題)、英作文 (*は2題から1題を選択)	100分	200点
数学※	数学Ⅰ型	全範囲	80分	100点
	数学Ⅱ型	全範囲	100分	200点
	数学Ⅲ型	数学Ⅲの積分法(面積)まで	120分	200点
国語		現・古・漢型:現代文2題、古文1題、漢文1題	各 100分	各 200点
		現・古型:現代文3題、古文1題		
		現代文型:現代文3題	80分	150点
理科	物理基礎	全範囲	2科目 60分	各 50点
	化学基礎	全範囲		
	生物基礎	全範囲		
	地学基礎	全範囲		
	物理	物理基礎全範囲・物理(原子分野を除く)	各 60分	各 100点
	化学	化学基礎全範囲・化学(高分子化合物を除く)		
	生物	生物基礎全範囲・生物(生態と環境および生物の進化と系統を除く)		
地学	地学基礎全範囲・地学全範囲			
地理歴史	世界史B	ヨーロッパ・アメリカ▶19世紀まで(帝国主義の前まで)、 中国・西アジア・インド・東南アジア▶18世紀末まで	各 60分	各 100点
	日本史B	原始・古代～近世(天保の改革まで)		
	地理B	地理情報と地図、自然環境、資源と産業、人口、 都市・村落、生活文化、民族・宗教、地誌など		
公民	倫理	全範囲	各 60分	各 100点
	政治・経済	全範囲		

※数学は、数学Bの「確率分布と統計的な推測」は除きます。数学Ⅰ型は数学Ⅰ範囲または数学Ⅰ・A範囲で出題、  
 数学Ⅱ型は数学Ⅰ・A・Ⅱ範囲または数学Ⅰ・A・Ⅱ・B範囲で出題しますので、受験に必要な科目に応じて選択してください。  
 数学Ⅲ型は数学Ⅰ・A・Ⅱ・B・Ⅲ範囲での出題です。

## ◆申込型・時間割

教科・科目	時間	文系型				理系型					
		1型 英、数、国、 地歴・公民 (1or2) または 英、数、国	2型 英、国、 地歴・公民 (1or2) または 英、国	3型 英(リスニン グ受験)、数、 国、 地歴・公民 (1or2) の4教科	4型 英(リスニン グ受験)、 国、地歴・公 民(1or2) から2～3教科	5型 英、数、国 理(1or2) の4教科	6型 英、数、理 (1or2) または 英、数	7型 英(リスニン グ受験)、数、 国、 理(1or2) の4教科	8型 英(リスニン グ受験)、 数、理(1or2) から2～3教科		
入室	9:10～(予定)										
共通	数学Ⅰ型	9:30～10:50 (80分)	○		○		○	○	○	○	
	数学Ⅱ型	9:30～11:10 (100分)	○		○		○	○	○	○	
	数学Ⅲ型	9:30～11:30 (120分)	○		○		○	○	○	○	
	英語	リスニングなし リスニングあり	11:40～13:20 (100分)	○	○		○	○	○	○	
	受験届記入	13:20～13:50 (30分)	受験届は全員必ず記入・提出してください。								
	昼休み	13:50～14:30 (40分)									
	1型 4型	国語	現代文型	14:30～15:50 (80分)	○	○	○	○			
		現・古型	14:30～16:10 (100分)	○	○	○	○				
		現・古・漢型		○	○	○	○				
地歴・ 公民		(1科目め)	16:20～17:20 (60分)	○	○	○	○				
	(2科目め)	17:25～18:25 (60分)	○	○	○	○					
5型 8型	理科	(1時間目)	14:30～15:30 (60分)					○	○	○	○
		(2時間目)	15:35～16:35 (60分)					○	○	○	○
		現代文型	16:45～18:05 (80分)					○	○	○	○
	国語	現・古型	16:45～18:25 (100分)					○	○	○	○
	現・古・漢型						○	○	○	○	

- ・・・受験可能な教科・科目を表します。必要な科目を受験してください。
- リスニングテスト受験希望者は文3・4型または理7・8型でお申し込みください。英語の時間内に約10分のリスニングテストがあります。
- 「英語(リスニング受験)・数学・国語」を受験する場合は、文3型でお申し込みください。
- 理科の「基礎を付した科目」のみを受験される場合は、14:30～15:00(または15:30)が受験時間となります。
- 「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」の組み合わせで受験される場合は、14:30～15:30が「基礎を付していない科目」の受験時間となります。
- 「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」の組み合わせで受験される場合は、それぞれ1科目ずつに限りです。
- 理科および地歴・公民については、それぞれ2科目まで受験できます。
- 不要な科目を受験する必要はありません。
- 志望する大学・学部・学科ついて、最大9志望まで(国公立大学については最大5校まで)合格可能性を評価できます。